

第7回二宮町地域公共交通活性化協議会議事要旨

開催日時	平成 25 年 2 月 22 日 (火) 10:00~12:00	
開催場所	二宮町町民センター 2階 2A クラブ室	
主席者	委員	出席 19 名 (うち代理出席 3 名)、欠席 1 名
	その他	随行者 3 名、傍聴 1 名
	事務局	政策部 4 名、都市経済部 1 名、健康福祉部 2 名、コンサルタント 2 名
会議次第	1. 開会 2. あいさつ 4. 議題 (1) 町民意見募集の結果報告について (2) モビリティ・マネジメントの結果報告について (3) 二宮町地域公共交通計画 (案) について (4) 二宮町生活交通ネットワーク計画について (5) 生活交通改善事業計画について (6) その他 4. 閉会	

協議会委員出席名簿

No	氏名	所属	出欠	備考
1	宮戸 健次	二宮町	○	
2	三木 健明	神奈川中央交通株式会社	○	
3	杉山 勝	相模中央交通株式会社	○	
4	山崎 利通	社団法人神奈川県バス協会	○	
5	露木 幸一	社団法人神奈川県タクシー協会	○	
6	川上 良子	二宮町地区長連絡協議会	○	
7	芳賀 真郎	二宮町老人クラブ連合会	○	
8	渡邊 恒文	二宮町 P T A 連絡協議会	○	
9	神保 順子	二宮町議会議員	○	
10	高見 利和	一般公募	○	
11	依田 久司	一般公募	○	
12	中澤 延夫	国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局	○	
13	能登 一盛	神奈川県交通運輸産業労働組合協議会	×	
14	志村 知昭	神奈川県平塚土木事務所	○	代理 (福島)
15	三枝 薫	神奈川県県土整備局	○	代理 (今井)
16	渡辺 康司	二宮町都市経済部	○	代理 (諸星)
17	青木 勉	神奈川県大磯警察署	○	
18	伊藤 喜彦	J R 東日本旅客鉄道株式会社	○	
19	大森 宣暁	東京大学大学院工学系研究科	○	
20	佐久間 良輔	二宮町健康福祉部	○	

議事概要

1 開会

2 あいさつ

宮戸副町長よりあいさつ

3 議事

- (1) 町民意見募集の結果報告について
- (2) モビリティ・マネジメントの結果報告について
- (3) 二宮町地域公共交通計画（案）について
- (4) 二宮町生活交通ネットワーク計画について
- (5) 生活交通改善事業計画について
- (6) その他

◎は会長、○は委員、●は事務局の発言

- ・ 議題（1）について資料説明（事務局より）
- ・ 議題（2）について資料説明（事務局より）

- データの見方で確認したい。アンケート回答者228人に対して、P5、6のグラフの事前回答ありと事前回答なしの対象者と母数はどこを見ればよいのか。
- 事前回答ありというのは、質問2（1）で「前回のアンケートを受け取った」と回答した96人のうち、「前回のアンケートも回答した」という方でP3の上段の表に示すとおり64人の方がいた。反対に事前回答なしというのは、質問2（1）で「前回のアンケートを受け取っていない」と回答した132人と（2）で「前回のアンケートを受け取ったが、回答はしなかった」という32人の合計164人である。
なお、P5、6のグラフ中に示しているN値は、問ごとに有効票数を表しているので、若干Nの値が少ない問もあるが母数としては事前回答ありが64人、事前回答なしが164人となっている。
- 個別アドバイスの30人は、事前も事後も同じ方なのか。
- 個別アドバイスは、事前アンケートで住所、氏名を記入していただいた方で、事後アンケートについても、駅前での配布とは別途、郵送しているので、事前、事後とも同じ30人の方である。

- 事前、事後調査の実施日の天気はどうなっていたか。
- 事前、事後とも天気は良かった。雨は降っていない。
- ◎ 雨の日の交通行動は違うのではないかとということですか。ただし、問1についてはアンケート配布日ではなく、代表的な1週間の交通行動を伺っている。

- 問1の中では「雨の日など悪天候の日のみマイカー送迎」をしているという回答欄もあり、18人が回答しているが、全体の8.1%となっている。
- 配布した日の天気が雨ではないので、本当に雨の日だけ利用している人にはアンケートが渡っていないはずだ。
- ご指摘の点は、確かにその通りである。この回答からだけでは、本当に雨だけマイカー送迎をしている人の正確な割合は判断できない。
- 事前800、事後800の合計1600票を配布した結果、どのくらいの効果があったと見ればよいのか。
- このモビリティ・マネジメントは、事前調査で配布した啓発冊子類とアンケートが交通行動を促すためのもので、事後調査はその効果を把握するために行ったものである。したがって、実際に事前調査をきっかけに一時的にでも交通行動を変えたという方がモビリティ・マネジメントの一つの効果といえる。これは事前、事後両方のアンケートに回答していただいた64人に対して、実際に交通行動を変えたと回答した12人、約18.8%の効果があったと言える。

・議題（3）について資料説明（事務局より）

- 差し替え資料のP16の上段の方針④については、交通基本法に関する記述があったが、先日の衆議院の解散に伴い交通基本法としては廃案となっている。国土交通省としては、名称等が変わる可能性はあるが、引き続き法案として提出していく予定である。ただし、交通基本法としては廃案となったことに伴い、表現を変更させていただいた。
- 先ほどのモビリティ・マネジメントの効果は、P25に整理されていた。この18%という数字は一般的にはどうなのか。
- ◎ 各都市で実施されている結果は、概ね1～2割程度なので、標準的な結果だと思う。
- P23の駅前広場の整備で、タクシーのり場に屋根は付くのか。
- 既存のバス停の上屋を活用して設置する予定である。
- 整備後のマイカー送迎は、どこで乗降すればよいのか。
- 県道秦野二宮線方面から利用する場合は、線路沿いの道路の線路側に駐車帯が設けられているので、そちらを利用して頂きたい。
- 商店街をやってきた場合はどうしたらよいのか。
- 線路沿いの道路に出る一つ前を左折してから線路沿いの道路に出ると利用できる。また、反対の山西方面から利用する場合は、小学校の前に同様に駐車帯が設けてあるので、その2箇所を上手に活用していただきたい。
- 今回の整備はあくまでも暫定整備であり、次年度追跡調査を実施する。
- 利用方法については、町ホームページや広報を通じて案内していく。

- エリア型デマンドについては、居住地から目的地への利用方法はイメージできるが、逆利用もできるのか。
- 駅は既存のタクシーとの競合もあるので、現在検討中であるが、それ以外の目的地からの利用はできるように考えている。

- UDタクシーの導入の推進については、具体的な計画があるのか。
- UDタクシーの導入推進については、P27の中・長期計画に位置づけており概ね3～10年で進めていく考えである。まだ、具体的な計画はないが、国からの補助金の活用も視野に入れて検討していく。
- 色々な情報を集めて、積極的に推進して欲しい。

- 新たなコミバスやデマンド交通に関する町民に対する周知方法及び時期はどのように考えているのか。
- 対象地区や沿線住民に対しては個別に地元に入っていくが、町民に対しては広報や町ホームページ等を活用して周知を図っていく。
- 周知方法は、しっかりと伝わる方法を検討して、実施することをお願いしたい。

- 今回、試行運行を始めるコミバスやデマンド交通の見直しの間隔はどの程度を考えているのか。
- これまでは、3年程度継続して概ね利用者が定着してから見直しをしていたが、今回はもう少し短い間隔での見直しを考えている。また、この協議会についても次年度以降継続することを考えている。

- 4月から町道の一方通行規制の解除に伴い、一部バス路線を変更し、釜野方面からの駅アクセスを考えているが、普段は良いが、雨の日などで渋滞があると、駅が見えているのにバスを降りることができない状況になることも想定されるので、新設する駅前信号交差点の手前に臨時バス降車場の設置を検討して欲しい。

- P17以降の施策内容で、施策ごとに実施主体が示されているが、表現がいまひとつ不明瞭である。①コミバスの再編や②のデマンドの実施主体は二宮町（）書きでそれぞれの運行主体となっているが、運行責任や運行計画の作成など、どちらがどう責任もつのかなどが不明瞭であるし、他の施策ではもっと実施主体となるものもあると思う。例えば、⑦の情報提供などでは、資料では実施主体が二宮町（二宮町地域公共交通活性化協議会）となっているが、この他にも神奈川県やバス、タクシー事業者などのホームページ等でも情報提供は行なっていける。このような場合は積極的に実施主体に含めたほうが実行力があると思うので可能であれば、入れ方がよいと思う。
- 施策項目ごとにもう一度見直して適切な表現に変更する。
- ◎ 変更内容については、事務局と相談のうえ、表現を修正することで案をとることに承認い

ただけるか。

－全員異議なし－

- 修正内容については、会長に確認のうえ、後日、委員の皆さんにもご報告する。

- ・ 議題（４）（５）について資料説明（事務局より）
- 整備するバスの上屋は、駅から連続性があるものか。
- 現在、考えられているものはバス事業者が設置するもので、バス停部分だけである。来年度行う予定の追跡調査の中で、上屋の連続性についても検討する。

- 前回の協議会で話題になった中井町のデマンド交通について報告します。
現在の利用状況は、1日10人程度とのこと。ただし、平日だけでみると1日平均15人程度であるとのことだった。二宮町内のマックスバリュと西友の利用は、それぞれのべ30人程度の利用があったとのこと。
- 二宮町在住の登録者はいるのか。
- 10人ほど登録されているとのことである。
- なぜ、二宮駅には乗り入れないのか。
- 既存のバス路線があるところには、既存路線を破壊する恐れがあるので、路線が無いところに導入をするものだと考えている。
- 中井町の利用目標は。
- 1日40人の利用を目標と聞いている。

- ・ 議題（６）その他について
- 指摘のありました、実施主体の修正をして計画（案）の案をとらせていただく。その上で、議会報告後に、委員の皆さんには製本したものをお配りする。
また、今年度の協議会はこれで終わりとなりますが、次年度以降も引き続き開催する予定なので、よろしくお願いします。

以上